

謹賀新年



やまぶき

発行所
第11特科隊
OB会

連絡先

札幌市南区真駒内17番地
第11特科隊広報室
TEL (011)-581-3191
内線 2645
印刷 ワークショップアリス



主な記事

- 二面 隊区市町村長・協力諸団体挨拶
 - 三面 各中隊長・最先任上級曹長挨拶
 - 四面 みちのくアラート他
 - 五面 平成二十六年度隊持続走競技会他
 - 六面 年男の抱負
 - 七面 新成人の抱負・定年退官者紹介
 - 八面 十一特OB会挨拶・お知らせ等
- OB投稿記事(初)

新年のご挨拶



第十一特科隊長

一等陸佐 関口 景

新年あけましておめでとうございます。隊区市町村の皆様、やまぶき会をはじめ協力諸団体の皆様、第十一特科隊OB会の皆様、そして隊員ご家族の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的に様々な自然災害が発生し、自衛隊も数多くの災害派遣を行いました。第十一特科隊も行方不明者の捜索のために三回の災害派遣に従事しました。

また、十一月に東北地方で実施された大規模な災害派遣訓練である「みちのくアラート」にも参加し、その能力の向上を図ることができました。これからも、地域の安心・安全な暮らしを守るため、引き続き即応態勢を維持してまいります。

第十一特科隊に新装備の九九式自走一五五ミリりゅう弾砲が導入されて、すでに三年近くが経過しました。与えられた新装備品を十二分に運用できるように、これからも練度の向上に努めてまいります。

さて、今年で戦後七十年が経過しました。その間、平和を守るために尽力をしてこられた自衛隊の先輩方に心から敬意を表しますとともに、我々現役がその尊い意志を受け継いで、次世代に平和な日本を引き継げるように、今後とも与えられた任務の完遂に邁進してまいりたいと思っております。

私達の活動の拠り所は、何と言っても国民、地域の皆様からの応援です。何とぞ、本年も昨年同様のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が、素晴らしい一年となりますよう、皆様のご健勝と益々のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新年のご挨拶



十一特OB会

会長 黒田 則幸

新年あけましておめでとうございます。第十一特科隊の皆様、ご家族の皆様、清々しい希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

過日の総会において、宇草会長から新会長の職を引き継ぎました。若輩者ではありますが隊員及びご家族の皆様並びに会員の皆様のご理解とご協力を得て職務を遂行してまいります。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、力を背景とした現状変更を試みる中国の活発な海洋活動、核・弾道ミサイル開発を推進する北朝鮮やロシア軍の活発な活動、いわゆる「従軍慰安婦」報道が虚偽であったことを朝日新聞が認めたにもかかわらず、国連において反日プロパガンダを続ける韓国及び中国の活動等、引き続き不安定要因が存在することに変化はありません。更に、「イスラム過激派」「イスラム国」は狂信的な思想で若者を勧誘し世界の脅威となっており、更に、「イスラム過激派」「イスラム国」は政府解積の見直しを行い「保有するが行使できない」とされてきた集団的自衛権を限定的ではありませんが容認する方向へと変更いたしました。

自衛隊には今後ますます多様な任務において活躍することが期待されるものと思っております。

隊員の皆様には、日々の訓練に邁進され隊長を核として一致団結、武力集団の原点を忘れず「強く」「そして」「謙虚」で真に逞しく精強な部隊へと発展されますよう心よりご祈念申し上げます。

私共OB会は会勢充実と会員相互の親睦を図りつつ、引き続き隊員の皆様に物心両面での支援・協力を行い隊の任務達成の一助となるべく活動してまいります。

年頭にあたり、第十一特科隊の益々のご発展と、ご家族共々のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



佐藤聖一郎



古平町長

本間 順司

第十一特科隊の皆様
輝かしい新春を迎えられ
益々の御発展とご多幸を
祈念いたします



全国自衛隊父兄会
余市支部支部長
鈴木 明雄

第十一特科隊の皆様
感謝とお礼を申し上げます
敬意を表しご挨拶とさせていただきます

新年あけましておめでとごさいます
世界平和に貢献し



第11特科隊各中隊長、最先任上級曹長から新年のご挨拶



本部管理中隊長
3等陸佐
左近 仁
担任隊区 小樽市

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては穏やかな新年をお迎えのことと存じ上げますとともに、昨年中に承りましたご厚情等に対し、心から御礼申し上げます。

私は、昨年八月に第四代本部管理中隊長を拝命いたしました。約三年四カ月ぶりの第十一特科隊勤務であります。以前の特科隊とは人の変化が大きく変わりましたが、装備品が変わり任務がより厳しくなり、さらに、責任の重さをひしひしと感じているところです。

さて、昨年は多忙な訓練日程を隊員一人一人が自己の任務をよく理解し、無事に任務を達成する事ができました。これも、隊員御家族並びに協力諸団体の皆様の御理解と御協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も、各種訓練等で厳しい任務ではありますが、我々に課せられた任務を完遂すべく隊員を育成するために努力していく所存でありますので、引き続き皆様との連携の強化を図りつつ、御理解と御支援、御協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いたします。



第1中隊長
3等陸佐
津田 尚樹
担任隊区 余市町

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年八月、第五代第一中隊長を拝命し、真に戦える部隊を目標に中隊一丸となつて任務に邁進して参りました。

昨年は、隊検閲、砲迫集中訓練、方面隊総合戦術演習、方面隊職種協同訓練及び各種支援等隊務が過密であり、隊員のみならず、ご家族にも負担の多い年であったと存じます。この間、隊員の努力並びに皆様の御理解及び御協力により、任務を完遂する事ができました。

今年も、昨年の成果に甘んじることなく、日々前進し任務に邁進して行く所存であります。本年も変わらぬ御理解と温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって、良き一年となりますことを心より祈念申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。

本年も変わらぬ御理解と温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって、良き一年となりますことを心より祈念申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。



第2中隊長
1等陸尉
佐藤 太
担任隊区 仁木町
赤井川村

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
新年を迎え、皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。旧年中はひとかたならぬご厚情を賜りありがとうございました。

昨年の中隊は、九九式自走一五五mm榴弾砲装備化三年目、確実に訓練成果を積み上げ、七月に本年度最大の目標でありました「隊訓練検閲」を受閲し日頃の練成成果を十分に発揮し基準砲中隊として貢献することができました。また、十月に隊持続走競技会が実施され、多忙な業務のなか練成し中隊として個人走の部「優勝」、駅伝の部「優勝」し、二年ぶりの総合優勝を獲得する等、隊員一同の存分な活躍により着実に更なる成長を遂げることができました。

これもひとえに、隊員ご家族、関係各位のご理解とご協力により賜ったものと深く感謝申し上げます。本年も中隊は「更に前進」を合言葉に、隊の更なる成長・発展のため、精進努力を重ねてまいります所存であります。本年もあい変わらずよろしくお願申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

本年も中隊は「更に前進」を合言葉に、隊の更なる成長・発展のため、精進努力を重ねてまいります所存であります。本年もあい変わらずよろしくお願申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第3中隊長
3等陸佐
佐々木 英壽
担任隊区 古平町
積丹町

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
隊区及び協力団体、協力企業の皆様、OBの諸先輩の方々におかれましては、平素から部隊をご支援いただき誠にありがとうございます。

中隊長に上番して五ヶ月が経ちましたが、歴代の中隊長から引き継いだ重みを受け止め日々精進しております。

さて、東西冷戦の最中に入隊した私にとって、国を取り巻く現在の内外の環境は予測できなかったこととあります。それこそ、有事は突然には起こらないと教えられていたものですが、今はいつ任務についてもおかしくない時代にきているといえるでしょう。しかし、先達の方々は時代の変遷とともに部隊の改編や新しい訓練に取り組み、一朝有事のため黙々と訓練、整備にいそしんできたのですから、我々がしなくてはならないことは今も変わらないのです。そのことを胸に、中隊は日々前進しております。

互いを信頼し合い任務を遂行できる「TEAM」として、今年もまい進して行こうと思っております。



最先任上級曹長
准陸尉
井上 佳克

新年あけましておめでとうございます。
隊員及びご家族、並びに協力諸団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じあげますと共に、昨年中賜りましたご厚情等に対し心から御礼申し上げます。

第十一特科隊最先任上級曹長に就任し三年が過ぎ、日々曹士が充実感・達成感が得られる様「厳しくかつ優しく」を信念とし指導に励んでまいりました。我々陸曹に科せられる期待が膨らむ中曹士の育成管理、また陸曹の意識改革を図り更なる進化を迫及していきたく考えております。

本年は、更に現場の実情を把握しながら曹士が有意義に働くことができるよう努力し第十一特科隊の精進に努めてまいりますので皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様におかれまして新たな飛躍の年になりますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



震災対処能力と即応性の向上を！！

みちのくアラート2014へ参加

平成二十六年十一月六日から十日、東北方面隊において実施された「みちのくアラート2014」に参加した。宮城県本訓練は、宮城県沖地震震源域における東北方面隊への部隊機動、部隊展開

に係る所要の調整及び人員捜索救助活動を実施して、旅団の他方面隊増援に係る実効性の向上に寄与することを目的に、参加した。真駒内駐屯地に六日一四三〇の出発、苦小牧東港か

ら秋田行フェリーに乗船すべく南進し、乗船手続の後一九三〇時を過ぎた。乗船途中波高三m以上を記録したが翌七日、無事に秋田港へ到着。隊長から「無事に任務を完了しよう！」との訓示の後、集結



▲ 要救助者を発見、救出を試みる
▼ 秋田港に上陸した部隊



▲ 要救助者を搬出する
▼ 潰れた車両から要救助者の救出を試みる



地となる岩手山演習場へ前進した。岩手山演習場は、訓練場として再確認された。八日、訓練場となる宮古市運動公園に前进了。訓練場となる宮古市運動公園に前进了。訓練場となる宮古市運動公園に前进了。

航空機体験搭乗



平成二十六年十一月十六日、真駒内駐屯地において「航空機体験」へりに乗り込む搭乗者



搭乗を実施した。協力諸団体等に対し、フライト

自衛隊に対する信頼感の醸成を図り、より一層の理解と協力を得ることを目的に、十一月十六日、真駒内駐屯地において「航空機体験」を実施した。搭乗者の方々は、搭乗の際には、上から景色が一望でき、空からの景色が素晴らしい。搭乗体験は、感動を覚えた。搭乗体験は、感動を覚えた。搭乗体験は、感動を覚えた。

関係各機関との連携一層強化



▲ 9月1日 小樽市 小樽市総合防災訓練 人命救助システム展示説明の様子



▲ 10月24日 赤井川村 北海道原子力防災訓練 在宅要援護者緊急患者輸送の様子

隊は、北海道及び隊区各自治体と連携し、平成二十六年度各種防災訓練に参加した。訓練意図の高揚、住民の防災意識の向上、普及促進を図る。訓練意図の高揚、住民の防災意識の向上、普及促進を図る。

送協力、野外炊具による炊き出し訓練、人命救助システムの操作要領等を実施した。説明を聞き、各自治体及び関係各機関と連携し、災害対処能力を向上させることができた。

とができ、もしもの時と話し合えました。今回の各種防災訓練を通じて、各自治体及び関係各機関と連携し、災害対処能力を向上させることができた。

野戦特科部隊として防衛力向上を目指す！！



▲ 掩盖材を使用し強靱な指揮所を構築



▲ 巧みに偽装された火砲陣地

平成二十六年旅団防衛演習

開演式は十月十一日、旅団司令部において行われ、旅団長が激励の講話を行った。演習は、野戦特科部隊の防衛能力を向上させること、また、各部隊間の連携を強化すること、さらには、自衛隊としての防衛力向上を図ることなど、重要な意義を有する。演習は、十月十二日から十四日まで行われ、各部隊が役割を果たし、演習を成功裏に收めた。演習終了後は、各部隊で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。



自走一五五mmりゅう弾砲射撃の瞬間

弾先にすべてを結集！！ 第二次砲迫集中訓練



弾薬を準備する隊員

平成二十六年十月十九日から二十一日、北海道大森演習場、松山地区にお集りになり、第二次砲迫集中訓練を実施した。訓練は、野戦特科部隊の防衛能力を向上させること、また、各部隊間の連携を強化すること、さらには、自衛隊としての防衛力向上を図ることなど、重要な意義を有する。訓練は、十月十九日から二十一日まで行われ、各部隊が役割を果たし、訓練を成功裏に收めた。訓練終了後は、各部隊で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。

及び迫撃砲の効力、及び運用のメカニズム、並びに、射撃の精度を向上させること、また、射撃の安全性を確保することなど、重要な意義を有する。訓練は、十月十九日から二十一日まで行われ、各部隊が役割を果たし、訓練を成功裏に收めた。訓練終了後は、各部隊で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。

中隊と個人の名譽をかけて！！



▲ 隊最速隊員 第2中隊 渡邊3曹
▼ 優勝した第二中隊



平成二十六年十月二十一日、本駐屯地において、第2中隊の選手たちが参加した「平成二十六年陸上競技会」が開催された。大会には、各部隊の選手が参加し、激しい競争が行われた。結果は、第2中隊の選手が総合優勝を果たし、中隊としての名誉を高く持ち帰った。また、個人としても、多くの選手が好成績を挙げ、表彰された。大会は、選手たちの活躍と、観戦者の熱い応援が注目を集めた。大会の成功裏に終わった。大会終了後は、各選手で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。



上 うっそうとしたスキヤクの中の不発弾搜索
右上 迫撃砲弾を見つけ判定する不発弾処理技能者

今年一年の大掃除！！ 平成二十六年秋季演習場定期整備

九月二十一日、平成二十六年の秋、演習場の定期整備が行われた。整備は、演習場の安全と、演習の円滑な実施を確保するために行われる。整備には、草刈り、雑草の除去、土壌の改良などが行われた。また、演習場の環境を整えるため、清掃活動も行われた。整備は、選手たちの安全と、演習の円滑な実施に大きく貢献した。整備終了後は、各選手で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。

この秋、演習場の定期整備が行われた。整備には、草刈り、雑草の除去、土壌の改良などが行われた。また、演習場の環境を整えるため、清掃活動も行われた。整備は、選手たちの安全と、演習の円滑な実施に大きく貢献した。整備終了後は、各選手で振り返りを行い、今後の活動に活かすこととした。

新女性 最速自衛官 隊員の部	第一位	優勝	第一位	優勝
第二中隊	第三位	第三中隊	第二位	第二中隊
第五中隊	第四位	第四中隊	第三位	第三中隊
第一中隊	第五位	第五中隊	第四位	第四中隊
第三中隊	第六位	第六中隊	第五位	第五中隊
第二中隊	第七位	第七中隊	第六位	第六中隊
第一中隊	第八位	第八中隊	第七位	第七中隊

「未年」生まれの強者たち2015

今年年男を迎えた武士達の言葉

本部管理中隊 一等陸曹 上田 信人

上田 信人



新年明けましておめでとうございます。今年も四十八歳になりました。早いもので四度目の年男を迎える事になりました。近づくにつれ、一層身の引き締まる思いです。健康管理です。生活習慣病、検診を定期的に受ける様にしたいです。健康な生活を送りたいです。スキルアップも計画的に行っていくたいです。

第一中隊 一等陸曹 宮川 雅己

宮川 雅己



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊に入隊して三十年が経とうとしています。自衛隊に在籍してこれほど長い期間が経つのは初めてです。自衛隊生活は、先輩の方々の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、先輩の背中を見ながら、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第二中隊 第三陸曹 森谷 光浩

森谷 光浩



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

本部管理中隊 二等陸曹 小倉 俊樹

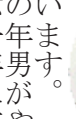
小倉 俊樹



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第二中隊 一等陸曹 嶋田 千治

嶋田 千治



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第二中隊 陸士長 本村 怜士

本村 怜士



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

本部管理中隊 二等陸曹 金澤 友明

金澤 友明



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第一中隊 第三陸曹 北 頭

北 頭



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第二中隊 第一陸士 相川 卓斗

相川 卓斗



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

本部管理中隊 三等陸曹 齊藤 彰

齊藤 彰



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第一中隊 第三陸曹 林 敬志

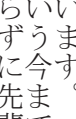
林 敬志



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第二中隊 第一陸士 相川 卓斗

相川 卓斗



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第三中隊 第三陸佐 佐々木 英壽

佐々木 英壽



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第三中隊 二等陸曹 森崎 政喜

森崎 政喜



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第三中隊 第三陸曹 村上 徹行

村上 徹行



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

第三中隊 第三陸曹 岩松 悠真

岩松 悠真



新年明けましておめでとうございます。今年も自衛隊員として活動しています。自衛隊生活は、大変なこともありますが、やりがいもたくさんあります。先輩の指導のおかげで、日々成長しています。これからも、自衛隊員としての責務をしっかりと果たしていきたいです。

新成人 二十歳の決意

本部管理中隊 山田 尚人

新成人となり、今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



本部管理中隊 柴田 剛志

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



第一中隊 板野 大空

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



第二中隊 佐野 哲弥

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



新成人になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。

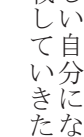
第二中隊 長田 佑也

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



第三中隊 大橋 洵

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



第三中隊 立崎 司

二十歳になりました。今までとは違う目標を立て、この一年で成長しようと思つてます。家族や友人、同期や職場の方々の応援が、大きな力になります。自分自身も、新しいことに挑戦して、自分らしい人生を送りたいです。



無事、成人を迎えることができ、日頃からお世話になっていらっしゃる方々に深く感謝申し上げます。これから、より一層、自らの責任を自覚し行動していきたいと思つています。二十歳という節目を迎え、また、後輩もできたので、見本となるよう日々前進し、立派な自衛官を目指します。

定年退官者紹介

本部管理中隊 上戸 実
平成二十六年十一月六日付



永年の勤務
お疲れ様でした

OBのメモ帳...

第一話 十一特OB会、苦難の船出...

部年退私、部年退私、部年退私... (The text is very dense and partially illegible due to image quality, but appears to be a collection of memories or reports from former members.)

すご報あ一会迎め設... (Continuation of the memories or reports from former members.)



鹿野 隆 氏プロフィール
昭和七年三月生まれ 八十二歳

- 昭和二十五年三月 仙台育英高校卒業
- 昭和二十五年十月 警察予備隊入隊
- 昭和二十九年一月 第七特科連隊(真駒内)
- 昭和三十一年八月 第十一特科連隊(〃)
- 昭和三十三年三月 第十一特科連隊(〃)
- 昭和三十五年八月 第三大隊 本部管理中隊長
- 昭和三十七年八月 第四特科群(上富良野)
- 昭和三十九年八月 本部管理中隊長
- 昭和四十一年八月 第十一師団(真駒内)
- 昭和四十三年三月 第十一特科連隊付(〃)
- 昭和四十六年三月 定年退官
- 昭和四十九年三月 損害保険代理店
- 平成二十五年三月 会社役員

Webでも第11特科隊の最新の活動状況がご覧頂けます
 第11特科隊ホームページアドレス
<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/11d/organization/images/tokka/index.html>



OB会総会！！

年に一度の親睦を深める
 平成二十六年十二月七日、札幌市内のホテルにおいて、平成二十六年度十一特OB会総会及び懇親会が行われた。会長交代が行われ、前会長の宇草氏から新会長の黒田氏にバトンが手渡された。懇親会には、隊長、副隊長、各中隊長、最先任上級曹長とOB会会員あわせて六十八名が出席した。懇親会では参加者を全員で十一特科隊を斉唱するなど、OBと現役隊員との親睦を深め盛会の内に終了した。

OBの方へ連絡とお願い
 一 入門証について
 現在、期限切れの入門証をお持ちの方で今後必要とされる方は、更新の手続きをお願いいたします。電話〇一一五八一三一九九(内線二六四七) 担当・杉岡
 二 叙位及び死亡叙勲に関する手続きについて
 自衛隊員が勤務中に死亡した場合、叙位及び死亡叙勲の手続きを行います。ご家族の方へお知らせし、必要な書類を提出していただく必要があります。お問い合わせは、(特科隊人事班) 〇一一五八一三一九九(内線二六四七) 担当・杉岡
 三 その他
 特科隊の展示室が、ご来館の際はご一階にはお気兼ねにお立ち寄り下さい。

平成27年度自衛官等募集案内

一般幹部候補生 資格：22歳以上26歳未満の者
 予備自衛官補一般 資格：18歳以上34歳未満の者
 受付期間、試験日については、「自衛官募集HP」をご覧ください
 自衛官候補生(男子) 資格：18歳以上27歳未満の者
 受付期間：年間を通じて行っております
 試験日：受付時にお知らせします
 連絡先 防衛省自衛隊札幌地方協力本部 南部地区隊
 〒005-0008 札幌市南区真駒内17番地
 PHS 070-6591-0626
 携帯 090-3398-9522
 広報官 米田博文
 (11特OB会副代表幹事)